

12月定例会

平成28年度 各会計補正予算

会計名		補正額	総額
一	一般会計	6,080万円	47億9,617万円
特別会計	国保事業勘定	200万円	4億9,854万円
	国保直診施設勘定	105万円	4億5,062万円
	簡易水道事業	△321万円	1億9,696万円
	介護保険事業勘定	△404万円	3億0,260万円
	後期高齢者医療	△84万円	4,030万円

陸別町議会12月定例会は、12月13日と12月14日の2日間開かれました。今定例会では、専決処分の承認1件、条例案4件、補正予算案6件、その他2件を可決し、閉会しました。

全焼した福寿荘

平成29年度に現在地で再建へ

補正予算質疑から

○福寿荘解体撤去費

基本・実施設計委託料 848万円
1千98万円

Q これまでの福寿荘の管理業務は、食事の提供や掃除などの部分委託にとどまっていたが、今後の考え方は。

A NPOや地域ケア会議、社会福祉法人からの意見を参考に、限りなく24時間対応に近い形態を検討中である。

Q 再建する施設は、安心・安全・快適なものとするため、スプリングクローの設置、火気の持ち込み制限や、エアコンの設置、交流スペースなども必要ではないか。

A ご意見もふまえて検討する。

なお、敷地の制約があるが、新たなニーズにも対応できるように、部屋数を現行の6戸から、可能であれば数戸増やしたい。

○災害見舞金（福寿荘入居者）

Q 1人当たり5万円入居者は財産を持ち込んでいます。家財保険の加入についてどう思うか。

A 見舞金の額について、様々なご意見があるのは承知している。今後は入居要件として、家財保険（個人加入）を検討中である。

○大雨災害による固定資産税の減免

Q 農地や農業用建物に、固定資産税が減免になるような被害が出ていると思うが、町として調査したか。

A 本人の申し出や、関係機関と合同で調査、確認している。実態として未だに減免措置がなされていない。対応が遅いのではないか。

A ご指摘の通りだが、J Aや被災者から情報を提供していただき、協議をしている段階である。

人権擁護委員候補者の推薦について

人権擁護委員候補者の推薦について意見を求められ、児玉将機氏は適任と答申することを決定しました。
(前任：向井典江氏)

一般質問

12月定例会では4人の議員が一般質問を行い、町政を問いました。その内容を要約して掲載します。

本田 学 議員

姉妹都市などとの交流を通じた教育、文化、産業振興、移住促進へ

Q ラコム市との30年間の交流を生かして、例えば地ビールの製造技術や地場産品の輸入など産業振興に向けた取り組みがでないか。

(野尻町長)

A 関税の取り扱いなど物産の交流が可能かどうか調査してみる必要はあると考えている。

Q 千葉県の酒々井町や東金市で生産される、酒、落花生などと本町の産品のコラボレーション商品化を検討しては。

(町長)

A 当面、お互いの物産販売を進め、合わせて文化交流の進展を期待している。

Q 本町へ来町する際、女満別空港からの公共交通機関がなく、タクシードの助成などが検討できないか。

(町長)

A 交流人口や移住に向けた方策等について、町も考えていくが、観光協会からの提案もお願いしたい。

Q 中学生等のカナダ派遣事業をどう捉えているか。

(野下教育長)

A これまで、大人を含め、総勢553名が参加した。雄大な自然、ホームステイ、体調管理などの失敗を含めて良い経験になったとの感想が多い。成長していく過程で大きく寄与している事業だと考えている。

Q 相互交流など酒々井町児童との関わりを今後どうしていくのか。

(教育長)

A 平成26年から、酒々井町の要請により北海道陸別町児童交流事業として、児童が8月に来町し、天文台、りくべつ鉄道などの体験や小学校での交流を行っている。

(町長)

A 将来的には、大きなつながりになっていくことを期待している。相互交流は検討課題ではあるが、当面、この事業が継続されるよう支援していきたい。

Q 交流事業を行っているくついで、宿泊、パーティーなどができる施設が必要ではないか。

(町長)

A 交流にあたっては、行政だけではなく、民間の力が必要と考えている。既存の施設を含め検討したい。

多胡裕司 議員

大雨災害の現状と今後の対応を伺う

Q 今後に生かすための課題や復旧などへの対応は。

(町長)

A 避難情報の発表が元町地区の一部であったが、町内外の親族が把握でき

きるよう愛の鐘のほか、ホームページを活用した情報提供を行う必要がある。避難勧告などのため自宅へ訪問した人が町職員であることが解るよう、ベストや腕章の購入を予定している。

避難勧告、避難指示を出すに当たり、特に夜間においては、早めの判断が必要となり、土砂災害においては、巡視などの状況把握、消防団などとの連携が重要であると感じている。農地などの被害状況の把握にあたっては、所有者からの情報提供が必要になってくる。

被災した農地については所有者と協議し対応し、町道側溝については、計画的に整備していきたい。

なお、今後の災害に備え、元町、緑町地区の堤防のかさ上げ、土砂災害の危険箇所の基本調査、治山事業の検討について北海道に要望した。



一般質問



Q 災害時の帯広方面への迂回路として、カネラン峠の足寄側や元町、新町2区間の橋の改良が必要では。

A (町長) カネラン峠については、北海道帯広建設管理部から当面整備する予定はないとの説明を受けているが、要望していききたい。

Q 橋梁については、平成36年度修繕予定となっているが、利別川の改修内容なども考慮して検討する。

A (町長) 現段階では、広報車、愛の鐘、戸別訪問による伝達になっているが、今後有効な方法について検討したい。

Q 天候状況などによる臨時休校の判断は。

A (教育長) 緊急速報メールシステムについては、現在、携帯大手3社に登録申請を行っている。

Q 基本的には、スクールバスが運行できるかどうかだが、気象情報など、関係者が総合的に協議し、学校長が判断する。児童・生徒の安全を確保していき

久保 広幸 議員

今後の災害に備えた対策を問う

Q 災害時には、避難情報など町民全体で情報の共有が必要である。愛の鐘以外にも戸別受信機や携帯電話の緊急速報エリアメールの利用が有効なのでは。

A (町長) 警戒区域等の指定がされておらず、北海道に対し、基本調査を実施することや、危険箇所

Q 警戒区域等の指定がされておらず、北海道に対し、基本調査を実施することや、危険箇所

A (町長) 警戒区域等の指定がされておらず、北海道に対し、基本調査を実施することや、危険箇所

Q 宮の森周辺地域の土砂災害が懸念されるが、災害危険区域の調査は行っているのか。

A (町長) 警戒区域等の指定がされておらず、北海道に対し、基本調査を実施することや、危険箇所

なお、栄町の国有林で土砂崩れのあった箇所については、平成29年度に治山工事を行う予定となっている。

Q 水源地、水道施設の被害に備え、資機材の確保や貯水槽の整備が必要ではないか。

A (町長) 資機材の確保については、必要性を判断して購入しており、緊急な必要性が生じた場合は、他市町村の在庫を利用したこともある。

Q 貯水槽については、長期間の断水へ対応する規模での建設費などを考えると困難だと考えている。本町には4カ所の水源があり、これを確保して最小限の影響にしたい。

A (町長) 貯水槽については、長期間の断水へ対応する規模での建設費などを考えると困難だと考えている。本町には4カ所の水源があり、これを確保して最小限の影響にしたい。

Q 町職員の再任用制度は行わないのか

A (町長) 公的年金の支給年齢が段階的に65歳へ引き上げられたことに伴い、民間企業においては、原則、希望者全員を65歳まで雇用

しなければならぬ。また、国家公務員についても同様な閣議決定がされ、地方公務員についても必要な措置を講ずるよう通達があったものと承知している。本町が行わない理由は何か。

A (町長) 再任用に係る条例案を平成13年に議会に提出したが、否決された。町内の雇用環境を考えると町民の理解が得られないと判断し、当面行わないことで職員組合との合意がされた。

Q その後15年が経過し、全国での条例化は99%を超え、北海道では本町だけが制定されていない状況である。現在は民間企業でも雇用の延長が行われており、町民の一定の理解は得られると考える。退職後の生活の安定を確保することにより転出などを防止することにつながるのではないかと。また、広域行政が進む中、本町職員だけが異なる対応では支障がこれでは。

「次のページへ続く」

一般質問

(町長)

A フルタイムでの再任用は職員定数の中に含まれ、新規採用が難しくなる。総合的な判断が必要になるが、今後制度化にあたっては議会とも相談したい。

渡辺三義 議員

福祉灯油の毎年支給を

Q

日本一寒い陸別町。住民にとって冬期間の暖房は欠かすことができない、燃料費が生活を圧迫している。支給基準の見直しを行い、低所得者、高齢者に対し、福祉灯油事業を灯油の価格を問わずに行うことができないか。

(町長)

A この事業は、住民税非課税世帯を対象に灯油単価を基準に実施している。現状ではこの制度の改正は考えておらず、今年度も実施の予定はない。高齢者、低所得者などへの福祉政策については、町民の皆さんのご意見も聴きながら内容を考えていきたい。

東京陸別会に出席して

報告者 久保広幸

渡辺三義

11月19日(土)、東京都内の全国町村会館にて第15回総会・懇親会が開催され、陸別から野尻町長、宮川議長及び石橋商工会長外3名が出席しました。



今年も、酒々井町から小坂町長外5名が来賓として出席される中、挨拶に立った野尻町長は町づくりの新たな取り組みを語られました。特に、今年は、当町の東京事務所が、(株)エイデル研究所や



宮崎東京陸別会長らのご配慮によって開設されたことで、陸別・東京間が一段と近づいた感を抱けるようになったのか、話題に事欠かない雰囲気の中で総会が進められました。

総会の後、立食の懇親会が開催されましたが、その中で当町のPRシヨートムービーが映し出されました。会場にはキャストの西田藍さんや大道監督も出席されておりましたので、記念写真に収まるなど盛況な中、次回の再会を楽しみに再開となりました。

条例・その他の審議結果

件名	審議結果
● 町道路線の廃止について	可決
● 町道路線の認定について	可決
● 町税条例等の一部を改正する条例	可決
● 陸別町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決
● 陸別町移動通信用鉄塔施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決
● 陸別町農業委員会の委員の定数に関する条例	可決

陸別小学校6年生議会を傍聴

12/14



担任の先生が感想をまとめて下さいました。

(以下感想)

○議会中はずごく静かで、聴きながらメモを取っている人や相槌を打っている人などがいた。話をしている人は資料をもとに話したり、経験からのことを話したりしていた。みんな真剣に、陸別のことを話していて、すごいと思った。

○すごいたくさんしゃべっていた。しかも同じ話が多くて、内容がくわしく話してすごいと思った。木が多く使われている部屋ですごく難しい話が多くてもつかれた。

○全員が集中して陸別の未来を真剣に語っていてすごいと思った。

○自分の関係のあることを

話していてなんとなくわかったけど、東京のことはどうなるのか気になったし、一つのことを長く真剣に話し合っていてすごいと思った。町の問題をよくしようとかんばっているのがよくわかりました。

○今回議会の見学に行つて、議会では、いろいろな提案や質問がされることがわかりました。他の人の意見をしっかりとメモしたり話をしていてる人の方を見たりうなずいたりしていました。周りの人は、集中して話を聞いていて、ほとんど静かでした。話している人の方を見たり、聞きながらうなずいたりするのは、クラスの話し合いの参考にもなると思いました。議会を見るのはいい経験になったと思います。

○今日は議会に見に行つて参加している人たちは話をメモとっていたり相手の意見を聞き取り入れたり、声の大きさや動きをつけたりなどしていてたくさんのかんばりをしていました。

○この気付いたことは自分たちの話し合いと力でも使えたりできるなと思つた。議会では、自分たちと関係したことも話してどう決めていくのかがかが詳しくわかつたし、自分たちの交流のことを真剣に考えていてくれてすごいなと思ひました。

第2回臨時会

11月14日に開会された第2回臨時会では、教育長の任命について1件、補正予算案1件を審議し、同意または可決しました。

野下純一氏が新制度による教育長に就任し、今後は、陸別町教育委員会の代表者となります。

ラッコ市姉妹友好 提携事業参加報告

副議長 本田 学

9月17日(土)、野尻町長、一般参加者3名、クリストファー・ブラウンオフ英語指導助手と私の6人でラッコ市姉妹友好提携30周年記念式典及び祝賀会に出席させていただきました。

30年の歴史の重みを感じ、これからより一層の交流が発展してい



▶祝賀会での記念撮影

くことを願います。

市民の方のホームステイ先では熱烈的な歓迎を受け、とても素晴らしい交流ができました。

町民からご意見を 頂きました

11月21日に開催された自治会長会議において、議会に対するご意見が寄せられましたので、回答いたします。

Q 議員の質問回数や委員会等の出席状況を公開している市町村議会があるが、本町議会でも町民の判断材料として公開する必要があると思うが。

A 一般質問の内容については、本誌面で要約してお知らせしているほか、町のホームページで録音を聞くことができます。

本会議中の発言のほ



▲公民館で会議録がご覧いただけます

ば全ての内容については、公民館に備え付けの会議録や町のホームページでご覧いただけます。ご利用ください。

質問、質疑の回数については、何をもって1回とするか難しい問題だと考えておりますが、本会議、委員会等の出席状況については、検討課題とさせていただきます。

今後とも町民の皆様のご意見をお待ちしております。

議会の動き

【10月】

31日 議員研修会

(幕別町)

【11月】

14日 議会運営委員会

第2回臨時会

議員協議会

19日 東京陸別会総会

(議員派遣)

22日 議会運営委員会

第3回臨時会

【12月】

9日 議会運営委員会

13日 12月定例会

議員協議会

総務常任委員会

産業常任委員会

14日 12月定例会

議員協議会

議会運営委員会

26日 議員協議会

【1月】

11日 議会運営委員会

次回の定例会は3月に開催されます。

詳しい日程等は議会事務局にお問い合わせ願います。皆さんの傍聴をお待ちしております。

第3回臨時会

11月22日に開会された第3回臨時会では、財産(国保関寛斎診療所マルチスライスCT)の取得について1件、条例案2件、補正予算案4件を審議し、可決しました。

条例案、補正予算案の主な内容は、人事院勧告に準じた町職員(特別職を含む)の給与改定です。(勤勉手当0・1月分増など)

陸別町議会 ホームページ のご案内

一般質問の録音を聞いたり、会議録などの閲覧ができるようになりました。

【陸別町議会ホームページ】
<http://www.rikubetsu.jp/gikai/>